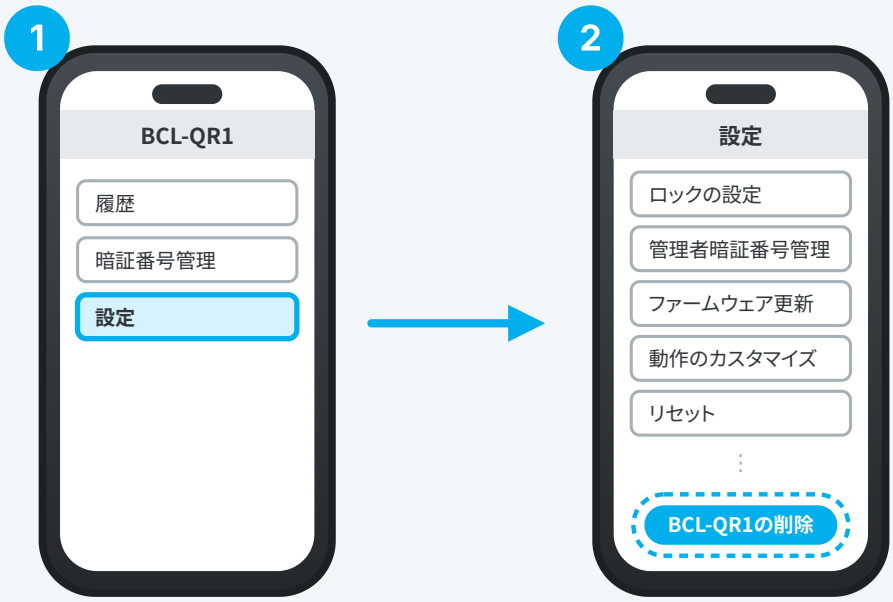


APP SETUP GUIDE

交換・削除・初期化

QR1 本体や接続しているロックを交換するときの手順と、QR1 のペアリングの削除、本体設定の初期化（リセット）をまとめます。交換すると新しいデバイスとして登録されるため、KEYVOX 管理画面「BACS」の設定はし直しが必要です。

MODELS
BCL-QR1 LE / PiACK II / BCL-BR1 / BCL-WD1 / BCL-BX1

DOCUMENT NO.
KV-A12

REVISED
2026年10月1日

WEB MANUAL

ABOUT THIS GUIDE

このマニュアルについて

QR1 本体や接続しているロックを交換するときの手順と、QR1 のペアリングの削除、本体設定の初期化（リセット）をまとめます。交換すると新しいデバイスとして登録されるため、KEYVOX 管理画面「BACS」の設定はし直しが必要です。

アプリ設定 | QR1 LE | PiACK II Smart | BR1 電気錠モジュール | WD1 有線LANモジュール | BX1 キーボックス

用意するもの

- スマートフォン（KEYVOX Basic）
- パソコン（KEYVOX 管理画面「BACS」）

始める前に

- QR1 の管理者暗証番号（再ペアリングに必要です）
- 交換前の設定の控え（つないでいるロックの種類、BACS の設定とドアとの紐づけ、KEYVOX Basic の本体設定）

目次

— ご使用上の注意 3
01 始める前に 4
02 QR1 のペアリングを削除する 4
03 本体・ロックを交換する 5
04 本体設定を初期化する（リセット） 7
付録 よくある質問 9

記号の見方

注意 必ず守ること

守らないと、故障・やり直し・思わぬ動作につながることがあります。

補足 知っておくと役立つこと

作業のコツや、状況によって変わる点を説明します。

図の青い部分

作業する人が行う動きと、注目する場所を青で示します。

手順は改良に合わせて更新しています。最新版は表紙の QR コード、または keyvox.co/manuals/replace-reset からご覧いただけます。

SAFETY & HANDLING

ご使用上の注意

安全に、長くお使いいただくための注意事項です。取り付けの前に必ずお読みください。

警告
守らないと、火災・感電・けがにつながるおそれがあります。

注意
守らないと、故障や、解錠できなくなる原因になります。

お願い
長く安心してお使いいただくために。

警告 安全のために必ず守ること

- 本体・AC アダプターを分解・改造・修理しないでください。
- 付属の AC アダプターと専用ケーブル以外は使わないでください。指定の電圧以外で使うと、発熱・故障の原因になります。
- 濡れた手で AC アダプターを抜き差ししないでください。ケーブルを傷つける・無理に曲げる・重いものを載せることも避けてください。
- 煙が出る・異臭がする・異常に熱いときは、すぐに電源（AC アダプター・電池）を外し、サポートへご連絡ください。
- 電気錠・自動ドアの制御盤への配線は、電源を切った状態で、電気工事の知識のある方が行ってください。

注意 非常時の備え

- 電池切れ・停電・通信の不調・故障に備えて、物理鍵などの非常用の解錠手段を必ずご用意ください。物理鍵は室内に置いたままにせず、すぐ取り出せる場所で保管してください。
- 電気錠・自動ドアでは、解錠できなかった場合の解錠方法（非常用の解錠ボタンなど）を、メーカーまたは施工店と相談のうえご用意ください。
- 管理者暗証番号は第三者に知られないように管理し、初期の番号のまま使わないでください。

注意 設置する場所

- 仕様に記載の温度・湿度の範囲で、直射日光が当たらず、結露・氷結しない場所に設置してください。
- BR1・WD1 には防水性能がありません。屋内に設置するか、屋外では防水ボックスに収めてください。
- QR1 LE・BX1 は防水（保護等級5）ですが、水没や高圧洗浄には耐えません。BX1 の防水は扉を閉じた状態に限ります。
- Bluetooth・Wi-Fi は、金属の扉・コンクリートの壁・分電盤などで弱くなります。機器どうしは見通し 2m 以内を目安に設置してください。
- 電子レンジや他の無線機器の近くでは、通信が不安定になることがあります。

注意 電池について

- 新しい単三形アルカリ乾電池を使い、＋と－の向きを確かめて入れてください。
- 新旧の電池、種類やメーカーの違う電池を混ぜて使わないでください。交換するときは全部を同時に替えてください。
- 電池残量の通知が届いたら、早めに交換してください。長期間使わないときは電池を取り出してください。
- 液漏れした電池には素手で触れず、拭き取ってから新しい電池に交換してください。

お願い 日常のお手入れ

- 汚れは、乾いたやわらかい布か、水で薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布で拭いてください。
- シンナー・ベンジン・アルコールなどの溶剤や、研磨剤は使わないでください。表面や文字が傷みます。
- QR コードの読み取り窓とキーパッドは、汚れや水滴が付いたままにしないでください。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。

お願い ご利用にあたって

- ファームウェアとアプリは最新の状態でお使いください。動作の安定化や不具合の修正が含まれます。
- 機器を譲渡・廃棄するときは、アカウントから機器を削除し、初期化してください。
- 廃棄するときは、電池を取り外し、お住まいの自治体の区分に従ってください。
- 保証の期間と条件は、製品に同梱の保証書をご確認ください。

STEP 01

1 始める前に

KEYVOX のデバイスの保証期間は購入から 1 年です。故障で交換するときや、経年劣化で買い替えるときに、この手順で再ペアリングします。

1.1 QR1 につなげるロック

QR1 LE には PiACK II、BCL-BR1、BCL-WD1、BCL-BX1、セサミをペアリングできます。交換するのが QR1 本体か、つないでいるロックかで手順が分かれます。

> **補足** 交換の前に、つないでいるロックの種類、BACS の設定とドアとの紐づけ、KEYVOX Basic の本体設定を控えておくことをおすすめします。

STEP 02

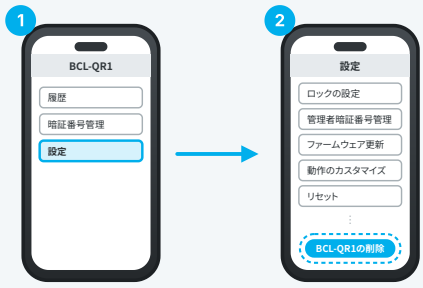
2 QR1 のペアリングを削除する

QR1 をアカウントから外します。本体の交換や、別の場所での再利用の前に行います。

2.1 「BCL-QR1の削除」を押す

1. KEYVOX Basic で、対象の QR1 の「・・・」(⋮) を押します。
2. 「設定」を押します。
3. いちばん下の「BCL-QR1の削除」を押し、画面の案内に従って削除します。

> **注意** 削除しても QR1 本体の設定は初期化されません。初期化して再利用する場合は、削除の前に「本体設定を初期化する」の手順を行ってください。



2.2 ロックの削除を求められたとき

つないでいるロックによっては、削除のときに「先に連携先スマートロックを削除する」よう案内が出ます。その場合は、案内に従って先にロックを削除してから、QR1 を削除します。

STEP 03

3 本体・ロックを交換する

交換するものに合わせてタブを選びます。

設置する環境に合うものを 1 つ選んで進めます。

A PATTERN QR1 本体を交換する

3.A1 交換の流れ

旧本体の削除 → 新しい本体の登録 → ロックの再ペアリング → BACS の設定し直し → 動作確認、の順に進めます。



3.A2 旧本体のペアリングを削除する

「QR1 のペアリングを削除する」の手順で、旧本体をアカウントから外します。

3.A3 新しい本体を登録する

1. 新しい QR1 を取り付け、電源とネットワークにつなぎます。
2. KEYVOX Basic で QR1 をアカウントに登録し、画面の案内に従って管理者暗証番号を設定します。

3.A4 ロックをもう一度ペアリングする

本体を交換すると、これまでつないでいたロックとのペアリングは外れます。ロック本体の交換は不要です。新しい QR1 の登録の流れの中で、同じロックをペアリングし直します。

3.A5 BACS の設定をし直す

交換した本体は新しいデバイスとして登録されるため、ペアリングしただけでは BACS の設定は引き継がれません。本体の設定と、ドアとの紐づけ（どのドアのデバイスか）を、交換前と同じ内容に設定し直します。

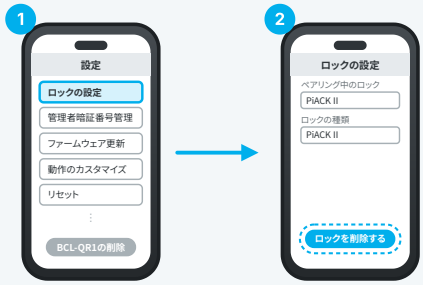
3.A6 動作を確かめる

ロックの施錠・解錠と、暗証番号での解錠ができることを確かめます。

B PATTERN つないでいるロックを交換する

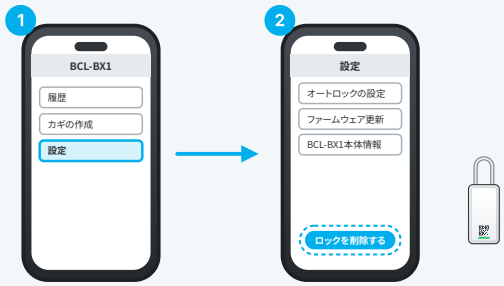
3.B1 旧ロックのペアリングを削除する（BX1 以外）

1. QR1 の「･･･」（⋮）から「設定」を押します。
2. 「ロックの設定」を押します。
3. 「ロックを削除する」を押し、画面の案内に従って進めます。



3.B2 旧ロックのペアリングを削除する（BX1）

1. BCL-BX1 の「･･･」（⋮）から「設定」を押します。
2. 「ロックを削除する」を押し、画面の案内に従って進めます。



3.B3 新しいロックを取り付ける

故障したロックを取り外し、新しいロックを取り付けます。取り付け方は**PiACK II の取り付け（本締錠）電気錠・自動ドアに BR1 をつなぐ電気錠・自動ドアに WD1 をつなぐBX1 キーボックスの設置**のうち、該当する機器のガイドを参照してください。

3.B4 新しいロックをペアリングする

1. QR1 の「設定」＞「ロックの設定」を開きます。
2. 「ロックとのペアリングを行う」を押します。
3. 「ペアリングするロックを選択してください」で、ロックの種類を選びます。
4. 画面の案内に従ってペアリングします。



3.B5 動作を確かめる

ロックの施錠・解錠と、暗証番号での解錠ができることを確かめます。

> **補足** 交換したロックも新しいデバイスとして登録されます。BACS の設定は引き継がれないので、交換前と同じ内容に設定し直してください。

STEP 04

4 本体設定を初期化する（リセット）

QR1 本体の設定を出荷時の状態に戻します。ファームウェアと、アプリとのペアリング情報は残ります。

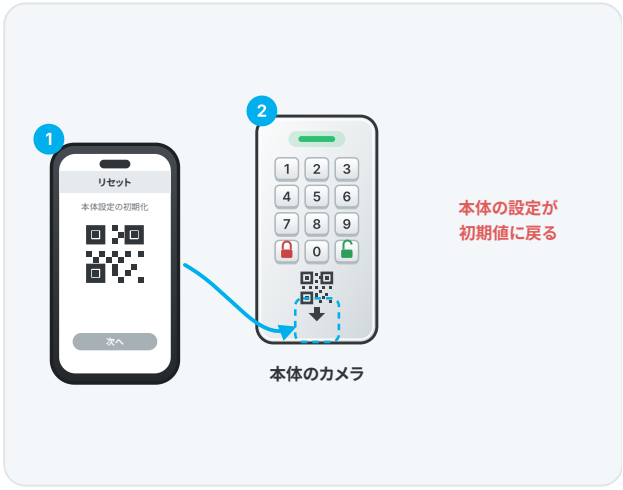
4.1 管理者暗証番号を忘れたとき

管理者暗証番号がわからなくなった場合は、まず KEYVOX サポート（support.keyvox.co）にご相談ください。

> **注意** ご自身で初期化して再設定することもできますが、本体の設定がすべて初期値に戻り、ロックとのペアリングもやり直しになります。アプリから QR1 をすでに削除している場合は、管理者暗証番号がないと再ペアリングできません。

4.2 初期化の QR を本体で読み取る

1. QR1 の「・・・」（⋮）から「設定」を押します。
2. 「リセット」＞「BCL-QR1本体設定のリセット(初期化)」を押します。
3. 表示された QR コードを、QR1 本体のカメラにかざします。



> **注意** 初期化すると、管理者暗証番号は初期の管理者暗証番号（納品時のご案内に記載）に戻り、ロックとのペアリングも外れます。続けて使う場合は、管理者暗証番号の変更とロックとのペアリングをやり直してください。

4.3 初期化のあとに確かめる

1. 管理者暗証番号を新しい番号に変更します。
2. ロックとペアリングし直します。
3. ロックの施錠・解錠と、暗証番号での解錠ができることを確かめます。

4.4 BR1 の管理者暗証番号

QR1 の削除や初期化をしても、BCL-BR1 の管理者暗証番号は初期化されず、そのまま残ります。BR1 の管理者暗証番号がわからない場合は、BR1 の物理リセットスイッチを 5 秒押すと初期値に戻ります。

APPENDIX — FAQ

よくある質問

このガイドの内容に関わるご質問です。すべての質問は Web 版（keyvox.co/manuals/faq）に掲載しています。

解錠できないとき

Q QR1 から PiACK II が解錠できません。

Bluetooth の接続が切れている可能性があります。設置環境や距離、周りの Bluetooth 機器との干渉で切れることがありますが、通常は自動でつながり直します。急ぐとき、または戻らないときは次を順に試してください。

- 物理鍵などで室内に入り、PiACK II の電池を抜いて 10 秒ほど待ち、入れ直します。1 分ほどでつながり直します。
- 直らないときは、KEYVOX Basic で QR1 の「ロックの設定」→「ロックを削除する」を行い、もう一度ペアリングします（手順は初回と同じです）。

参照：QR1 と PiACK II・BR1・BX1・WD1 をつなぐ

SUPPORT

手順でわからないことは、
サポートまでご連絡ください。

取り付け後の確認のご依頼や、機器の動作でお困りのときも、サポートポータルからお問い合わせいただけます。

サポートポータル

お問い合わせ・取り付け確認のご依頼

support.keyvox.co

Web 版マニュアル

最新の手順・PDF のダウンロード

keyvox.co/manuals

・本書の内容は改訂日時点のものです。製品の改良により、仕様・画面・手順は予告なく変わることがあります。
・本書の図はイラストです。実際の製品と細部が異なる場合があります。
・記載の会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。

keyvox
ブロックチェーンロック株式会社

KV-A12　REV. 2026.10.01
© 2026 ブロックチェーンロック株式会社